

令和7年度 新発田市社会福祉協議会事業 報告書

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる
「福祉のまちづくり」を目指して



社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

目 次

事業概要		P1
重点事項		P1 ~ P3
事業実績		P4 ~ P20
資料編		P21 ~ P30

新発田市社会福祉協議会の使命

新発田市社会福祉協議会は、新発田市の地域福祉を担う中核団体として、市民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる、普段の暮らしを幸せに過ごせるよう、行政をはじめあらゆる団体等と連携協働し、地域の課題や市民の困りごとに寄り添い、ともに生きる豊かな地域社会づくりの推進を使命としています。

経 営 理 念

1 【ニーズに寄り添う】

生活実態・地域課題を的確に把握し、地域・市民のニーズに寄り添った業務を行います。

2 【民間特性を活かす】

民間組織の特性を活かし、先駆的、即応的かつ柔軟性を発揮し業務に取り組みます。

3 【専門性を活かす】

専門知識と実践経験を活かし、独自の視点と組織力を駆使して業務に取り組みます。

4 【公私協働の要となる】

行政や市民団体等と連携・協働し、地域福祉の要としての役割を果たします。

5 【礼節を重んじる】

お客様にはもとより、職場においても、常に相手を敬う言葉遣いと接遇を実践します。

事業概要

はじめに

令和 7 年度は、72 年間にわたり地域福祉の推進に取り組んできた当協議会にとって、これまでに経験したことのない厳しい局面に直面し、持続可能な組織運営を実現するための抜本的な改革に取り組んだ一年となりました。

まず、過去の介護報酬改定や新型コロナウイルス感染症の影響に対し、十分な対応が行えなかったことから財政状況が悪化していました。加えて、市民の約 8 割が当協議会の活動を「知らない」と回答するなど、組織の存在意義が根本から問われる状況にありました。

こうした状況を踏まえ、当協議会では「使命」と「5 つの経営理念」を全役員・職員で再確認し、「新生・新発田市社会福祉協議会」としての再出発を掲げました。改革の推進にあたっては、職員によるプロジェクトチームを中心に、独自の給与表の整備、働きやすい職場環境づくりの一環としてのバースデイ休暇制度の導入、ICT を活用した業務効率化など、多岐にわたる提案がなされました。

また、法人事務局（地域福祉課）と新発田中央地域包括支援センター、しばた社協居宅介護支援センターと新発田市高齢者福祉センター金蘭荘など、部署間の連携強化を図り、組織横断的な協働体制を構築しました。組織全体が一体となって取り組むことで、市民の皆さまにとって「なくてはならない民間団体」としての信頼回復を目指しました。

さらに、「地域や市民の困りごとに寄り添い、可能な限りの支援を行う」という姿勢を基本に、5 つの重点事項を中心とした事業を推進し、地域福祉の向上に努めた一年となりました。

重点事項

重点事項①『持続可能な組織づくり』の達成に向けた取り組み

財務状況の改善と継続的な組織改革のため、法人内の各部署から選出した職員で構成したプロジェクトチームを中心に、法人独自の給与表や新たな休暇制度、資格取得祝い金など、多様な働き方と能力を発揮できる環境整備に向けた検討を行いました。

新たな賛助会員制度を通じて、法人、団体、個人の皆様から地域福祉活動への積極的な参加と協力体制を構築しました。

また、業務改善および班体制の推進においては、ICT 導入を積極的に進め、専門業者との連携による AI 活用支援業務を締結し、事務処理の効率化を図りました。法人全体では Google Workspace や Plaud Note を導入し、放課後等デイサービスでは連絡ツールアプリを採用するなど、目的や課題に応じて最適な ICT ツールを選定し、部署横断的に業務効率化を推進しました。

【主な事業・取り組み】

- ・＜新＞持続可能な組織を目指したプロジェクトチームで検討（法人独自の給与表や職名等）
- ・＜新＞賛助会員制度の開始（法人賛助会員・団体賛助会員・個人賛助会員）
- ・＜新＞業務改善及び事務効率化の推進（QRコード決済の導入や ICT 導入の検討）
- ・班体制による事業の推進（目的や課題等に応じた班体制による事業推進）

重点事項② 子育て世帯と若者世代への支援の充実

安心・安全な子育て環境の実現と若者の社会参加意欲の向上を目指し、行政や関係機関と連携しながら、多様化する子ども・若者世代のニーズに対応するための支援体制を強化しました。

特に、神田道学堂事業では、経済的理由で学びを諦める子どもを減らすため、対象世帯への就学支援金の給付や、文化伝承体験、居場所づくりを実施しました。

加えて、子育て世帯への支援として、お弁当の配達などの生活支援事業や、家事・育児等に不安を抱える家庭を対象とした「子育て世帯訪問支援事業」を実施しました。また、生きづらさを抱える若者やその家族を対象に、交流会や就労体験講座など、伴走型の支援にも取り組みました。

【主な事業・取り組み】

- ・＜新＞神田道学堂事業の実施（就学支援金・文化伝承体験・居場所づくり）
- ・＜新＞子育て世帯への生活支援事業の実施（お弁当・ゴミ出し）
- ・＜新＞子育て世帯訪問支援事業の実施（家事支援・育児支援・養育支援）
- ・複合型福祉施設ほのぼの家族の運営（子育て支援センター）
- ・利用者支援事業の推進（子どもや子育て家庭への相談支援）
- ・若者自立支援事業の拡充（生きづらさを抱える若者支援）

重点事項③ 多様な個別ニーズに対応した福祉サービスの拡充

安心して子育てができる地域づくりを目指し、教育・福祉・保健などの関係分野と連携しながら、当協議会が長年培ってきた専門知識と経験を活かし、必要な支援を適切なタイミングで届けられる体制を拡充しました。

また、地域で暮らす高齢者や子育て世帯など、日常生活に不安や困りごとを抱える住民を支えるため、家事援助や外出時の付き添いなど、日常生活の幅広い場面をサポートする「助太刀事業」を提供しました。あわせて、「介護人材養成事業（介護入門研修等）」を実施し、地域における生活援助の担い手育成にも努めました。

権利擁護事業としては、社会福祉協議会が任意後見人となる「任意後見事業」の実施体制を整備し、成年後見支援事業とあわせて、利用者の尊厳を守る支援を一層推進しました。

【主な事業・取り組み】

- ・＜新＞助太刀事業及びふるさと納税返礼サービス事業の実施（ニーズに寄り添った暮らしのサポート）
- ・＜新＞介護人材養成事業の実施（介護入門研修・生活援助従事者研修）
- ・＜新＞訪問型サービス A 事業の立ち上げ（生活支援訪問サービス）
- ・＜新＞任意後見事業の実施準備（任意後見制度に基づく任意後見契約 等）
- ・成年後見支援事業の推進（成年後見センター事業・法人後見・市民後見人養成 等）
- ・放課後等デイサービス事業の実施（障がいのある子ども達の放課後や長期休暇中などの支援）
- ・中央地域包括支援センターの運営（高齢者の総合相談窓口）
- ・介護保険事業（居宅介護支援センター・デイサービスセンター・新発田市社協訪問介護事業所の運営）

重点事項④ 少子高齢化や障がい者に対応した支え合い・生きがいづくりの推進

住民主体の地域交流の促進と生きがいづくりの機会を創出することを目的として、子どもから高齢者まで幅広い世代が参加できる地域福祉活動を推進しました。

ふくし出前講座や福祉体験事業を通じて、子どもたちが学んだ内容や感じたことを家族に伝える「ふくし家族レター」を活用し、家庭内で福祉への関心を高めるとともに、社会福祉協議会および地域福祉活動の普及啓発を図りました。地域みまもり隊の活動では、地域住民による見守りネットワークを強化し、孤立防止や早期支援につながる体制づくりを推進しました。

また、多世代交流の推進として、高齢者福祉センター金蘭荘を拠点に、多世代が気軽に集える交流の場を提供しました。あわせて、ふれあい・いきいきサロン事業を継続し、地域住民のつながりづくりを支援しました。

【主な事業・取り組み】

- ・＜新＞ふくし家族レターを活用した普及啓発（ふくし出前講座・福祉教育・ボランティア活動）
- ・見守り・支え合い推進事業の強化（地域みまもり隊）
- ・高齢者福祉センター金蘭荘の運営（生きがいづくり等の拠点事業）
- ・ふれあい・いきいきサロン事業の推進（地域の居場所づくり・介護予防）

重点事項⑤ 福祉活動計画の推進による地域の防災・防犯力の強化

日頃から、災害時に配慮を要する人々が安心して暮らせる地域づくりを進めるとともに、有事に迅速かつ適切に対応できる体制の構築を図ることを目的として取り組みを推進しました。

第3期地域福祉活動計画に基づき、市内17地区への地区担当職員の配置を継続し、地域福祉のネットワーク構築を進めました。相談窓口として住民の多様な課題に柔軟に対応し、地域における支援体制の強化を図りました。

また、災害ボランティアセンターの体制強化に向けて、平時からの備えとして設置訓練を実施するとともに、地域防災セミナーや災害ボランティア養成講座を開催し、関係機関や地域と連携しながら、人材育成と災害対応力の向上に取り組みました。

【主な事業・取り組み】

- ・第3期地域福祉活動計画及び地区福祉活動計画の推進（地域の支え合いの推進）
- ・災害ボランティアセンターの体制強化（災害ボランティアセンター設置訓練）
- ・災害ボランティア活動の推進（地域防災セミナー・災害ボランティア養成講座）



事業実績

1. 法人運営事業

(1) 理事会、監事会及び評議員会の開催

【理事会】4回開催

第1回 令和7年6月12日(木) / 第2回 令和7年6月27日(金)
第3回 令和7年11月26日(水) / 第4回 令和8年3月13日(金)

【評議員会】3回開催

第1回 令和7年6月27日(金) / 第2回 令和7年12月16日(火)
第3回 令和8年3月27日(金)

【評議員選任委員会】1回開催

第1回 令和7年6月18日(水)

(2) 持続可能な組織づくり検討委員会

【持続可能な組織づくり検討委員会】1回開催
令和8年1月23日(金)

(3) <新>持続可能な組織を目指したプロジェクトチーム検討会議

【プロジェクトチーム検討会議】8回開催

第1回 令和7年4月25日(金) / 第2回 令和7年5月20日(火)
第3回 令和7年6月19日(木) / 第4回 令和7年7月23日(水)
第5回 令和7年8月20日(水) / 第6回 令和7年9月12日(金)
第7回 令和7年9月25日(木) / 第8回 令和7年11月7日(金)

(4) <新>賛助会員制度の創設

賛助会員の拡大に向けて、地域行事や広報紙、各種事業を通じて社会福祉協議会の趣旨を丁寧に伝え、多様な地域福祉活動を継続的に展開するための重要な基盤であることについて理解を得ることができました。また、賛助会員制度を通じて、法人・企業・団体・個人の皆さまに対し、新発田市社会福祉協議会の役割や地域福祉を推進する取り組みについて広く周知しました。

	法人賛助会員	団体賛助会員	個人賛助会員	合 計
加入数	59件	50件	65件	174 件
会費	1,730,000 円	152,000 円	337,000 円	2,219,000 円

(5) 一般会員(世帯会員)の拡充と会費

一般会員の募集を通じて社会福祉協議会を周知し、当協議会が行っている福祉事業等への市民の理解を深めるため、自治会の総会や事業等の際に社協活動について説明してきましたが、昨年に続き減少しています。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
加入世帯	29,722世帯	28,872 世帯	28,227 世帯
会費	8,068,095 円	7,866,370 円	7,733,068 円

(6) 広報活動

地域住民の皆様に地域福祉を推進する新発田市社会福祉協議会の周知や広報活動を展開し、地域福祉活動への積極的な参加の推進を行いました。

- ① 広報誌「社協だより」(年 11 回／全世帯に配布)
- ② ホームページ
- ③ インスタグラム(複合型福祉施設 ほのぼの家族)
- ④ <新>地域情報サイト「まいぷれ」

(7) 職員研修の充実

職員の専門知識・技術を高めるため、職員研修の充実に努めました。

※「令和7年度職員研修会等参加状況」を参照

2. 総合的事業

(1) 地域福祉活動計画の推進

第2期地域福祉(活動)計画の推進に向けて、引き続き、地域と顔の見える関係を大切に、各地区の実情に合わせた活動を行いました。地域事業等の活発化が進み、地区役員等との連携を密にしながら地域課題の把握に努めました。

- ① 地区担当職員の配置・・・17 地区
- ② 地域福祉活動助成事業・・・12 地区 1,410,000 円
- ③ 地区懇談会・・・1地区(五十公野地区)

(2) 見守り・支え合い推進事業(地域みまもり隊)

地域みまもり隊として、法人・団体・個人などより見守り活動に参画してもらい、見守りネットワークの強化や地域の支え合いを推進し、社会福祉協議会や地域福祉活動の普及啓発を行いました。

① 地域みまもり隊 登録

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
団体	174 団体 1,777 人	182 団体 1,904 人	185 団体 1,944 人
個人	40 世帯 159 人 3 匹	139 世帯 158 人 2 匹	136 世帯 157 人 2 匹

② 地域みまもり隊の集い

日 時:令和 7 年7月18日(金)13:30~15:30

会 場:高齢者福祉センター金蘭荘1F 多目的ホール

内 容:【啓発講話】見守り活動の推進に向けて

～特殊詐欺と地域における見守り活動の注意事項

【活動報告】地域みまもり隊活動報告

団体登録:中央町5丁目町内会 田中 幸雄 様

団体登録:新発田ガス株式会社 宮澤 崇 様

【交 流 会】グループワーク

【情報提供】住民投稿システム「パトロールしばた」について

説明:新発田市維持管理課道路係

参加者:90 人

(3) ボランティアセンターの管理運営

ボランティアセンターを拠点に、市民が自主的で継続的なボランティア活動が可能となるよう効率的な利用を図るとともに、講習会や研修会を開催し、市民各層が幅広いボランティア活動に取り組まれるように努めました。

《利用状況》

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
午前利用者数	11,430 人	11,123 人	9,107 人
午後利用者数	10,376 人	8,708 人	8,599 人
夜間利用者数	3,148 人	2,524 人	2,312 人
総合学習利用者数	95 人	0 人	0 人
計	25,049 人	22,355 人	20,018 人

(4) 孤立化 ZERO プロジェクト

高齢者等の社会的孤立の予防・解消を目指し、終末期にあっても、その人の尊厳が守られるくらしの実現に向けて、士業、医療、建築等の関係団体や関係機関、行政等と連携・協働し各種事業を実施しました。

①「暮らし」と「住まい」のふくし相談会 2回開催

《相談件数》

開催日	相談件数	相談者数	相談延べ数 相談1件で複数内容あり
令和7年7月13日	17 件	27 人	33 件
令和7年12月7日	18 件	21 人	35 件

②セカンドライフ応援講座 3講座

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者（講座回数）	129人（5回）	46人（3回）	46人（3回）

《セカンドライフ応援講座内容》

	日時/場所	参加者数	内容	講師
1	令和7年9月8日（月） 新発田市高齢者福祉センター 金蘭荘 1F 多目的ホール	14 人	声の体操教室 ～民謡でハツラツボイス～	新潟県民謡協会 様
2	令和7年10月21日（火） 新発田市高齢者福祉センター 金蘭荘 1F 多目的ホール	14 人	断捨離で整えるセカンドライフ ～ゴミ出し方 イ・ロ・ハ～	新発田市環境衛生課 様
3	令和7年11月13日（木） 新発田市高齢者福祉センター 金蘭荘 1F 多目的ホール	18 人	ドライフラワークラフト ～年中楽しむ しめ縄作り～	OLIOLI FLOWER 様

③あんしんパック事業

- ・私の人生ノート（エンディングノートの販売）
- ・STOP 特殊詐欺!!あんしん貸出（録音機能付き機器の貸出）
- ・緊急時あんしんお出かけ準備（準備リスト無料配布・緊急あんしんバッグ販売）

《販売等 実績数》

事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
STOP 特殊詐欺!あんしん貸出事業	貸出件数 (年度末現在)	27件	27件	26件
緊急時あんしんお出かけ準備事業	販売数	5個	5個	0個
エンディングノート「私の人生ノート」事業	頒布数	66冊	30冊	13冊

(5) 援護事業

複雑・多様化する社会情勢の中、生活困窮世帯に対応して資金の貸付を行いました。

①生活福祉資金貸付事業（県社協の委託事業）

②小口資金の貸付事業（自主事業）

《貸付件数等》

	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
生活福祉資金貸付事業	2件	334,000円	1件	1,260,000円	1件	60,000円
小口資金貸付事業	79件	1,955,000円	85件	1,946,000円	95件	2,449,000円

(6) 生活困窮者就労準備支援事業

市の委託を受け「生活困窮者就労準備支援事業」を実施。さまざまな理由から就労に就くことが困難な方への就労準備支援を行いました。

《生活困窮者就労準備支援事業 利用者数》

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
新規利用者数	6人	7人	7人
終了者数	5人	7人	4人
年間利用者数	19人	22人	24人

(7) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で、判断能力が不十分な方が自立した地域生活を送れるよう福祉サービス利用援助、日常的金銭管理、書類の預かりなどの支援を行いました。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
相談件数	1,565件	2,359件	1,690件
総契約件数	27件	24件	22件

(8) 成年後見支援事業

①成年後見センター事業

市の委託を受けて「成年後見センター」を運営し、市民の方や関係機関に向けて権利擁護に関する相談支援を行いました。また、成年後見制度の普及啓発を目的として、研修会や出前講座などを実施しました。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
新規相談件数	117 件	117 件	116 件
継続支援件数	534 件	499 件	443 件

②新発田市成年後見センター支援者向け研修会及び連絡会(1回実施)

③出前講座(1回実施 延べ22名参加)

④成年後見セミナーinしばたの実施

日 時:令和7年10月8日(水)

会 場:高齢者福祉センター金蘭荘

講 師:弁護士法人 一新総合法律事務所 新発田事務所 所長中川 正一 弁護士
消費生活センター あやめネット 様
新発田中央地域包括支援センター

参加者:35 人

⑤市民後見人養成研修(基礎・実務)

令和7年8月18日(月)~12月15日(月) 全13日間

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
受講者	8 人	7 人	7 人

※研修終了者のうち、法人後見支援員の登録 延べ 41 名

⑥法人後見事業

《法人後見 受任件数》

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
新規受任件数	5 件	2 件	7 件
受任終了件数	1 件	1 件	0 件
受任件数(年度末時点)	13 件	14 件	21 件

⑦法人後見事業 運営委員会の開催(4回)

第1回 令和7年6月9日(月) / 第2回 令和7年7月9日(水)

第3回 令和7年10月6日(月) / 第4回 令和7年12月3日(水)

(9)ふくし教育の推進

①ふくし出前講座(<新>ふくし家族レターを含む)

《ふくし出前講座 派遣件数》

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
小学校	73 件	91 件	90 件 / レター53 件
中学校	16 件	17 件	20 件 / レター14 件
高校、大学	10 件	7 件	6 件 / レター5 件
地域	18 件	14 件	16 件
その他	12 件	8 件	11 件
合計	129 件	137 件	143 件 / レター72 件

②ふれ愛ワークDAYキャンプ

対 象：小学4・5・6年生、中学生

期 日：令和7年8月1日（火）／8月5日（木）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数	68 人	41 人	32 人

③Summer倶楽部ふくし

対 象：中学生・高校生・専門学校生・短大生・大学生

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数	52 人	14 人	12 人

《Summer倶楽部ふくし 内容》

	日時/場所	参加者数	内容	講師
1	令和7年8月8日（金） 新発田市高齢者福祉センター	2人	楽しい手話教室	新発田手話サークル 様
2	令和7年8月18日（月） 新発田市高齢者福祉センター	6 人	ほのぼのまつりでいっぱい遊ぼう	複合型福祉施設 ほのぼの施設 様
3	令和7年8月19日（火） 青少年宿泊施設「あかたにの家」	2 人	特別養護老人ホームの利用者さまと触れ合おう	豊浦愛宕の園 様
4	令和7年8月31日（日） イオン新発田店	2 人	24時間テレビ48「愛は地球を救う」街頭募金活動と一緒に汗を流しませんか？	

(10)「ふくしの集い」開催事業

日 時：令和7年11月16日（日）10:00～12:00

会 場：新発田市民文化会館 大ホール

内 容：ダンス公演 しばたパフォーミングキッズ 様

基調講演「子ども達の力は無限・・・今ここから

～しばたパフォーミングキッズに込めた想い～」

講 師 しばたパフォーミングキッズ 代表 外山 陽子 様

Thank you for ボランティア ～次世代からのメッセージ～

発 表 しばたパフォーミングキッズ 様

参加者：415 人

(11)新発田市社会福祉協議会長表彰

日 時：令和7年11月16日（日）

会 場：新発田市民文化会館 大ホール

表彰贈呈者：感謝状1人 ／ 民生委員児童委員功労 19人

社会福祉事業・ボランティア活動功労 個人 8人 ／ 団体 2団体

(12)災害に備えた体制整備

災害ボランティアの果たす役割や活動について理解を深め、防災意識の高揚を図るとともに、安心・安全のまちづくりに積極的に参画していただくことを目的に各種研修会を開催しました。

①災害ボランティアセンター設置訓練(新発田市総合防災訓練)

日 時:令和7年10月5日(日)7:30~12:30

会 場:新発田市立住吉小学校グラウンド内

参加者:17名

②地域とつくる防災フォーラム(災害ボランティア講座)

日 時:令和7年9月6日(土)10:00~12:00

会 場:健康長寿アクティブ交流センター屋内広場

講 師:【話し手】小学生防災士 大竹 葵 様

【聞き手】オフィス園崎 園崎 秀治 様

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数	125人	158人	128人

③災害ボランティアセンター模擬訓練

日 時:令和7年12月14日(日)10:00~15:00

会 場:新発田市ボランティアセンター

講 師:NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク理事長 李 仁鉄 様

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数	40人	24人	33人

④災害ボランティア連絡会議

日 時:令和7年9月17日(水)18:00~19:30

会 場:新発田市ボランティアセンター

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数	17人	18人	13人

⑤除雪活動

除雪活動については、「生活応援団として、一人暮らし 高齢者や障がいのある方で自力での除雪が困難な方々へ、生活通路の除雪活動を行いました。また、災害級の降雪時には、雪害ボランティアセンターを設置して対応する準備も行いました。

《生活応援団 除雪活動 期間:令和7年12月~令和8年2月》

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
対象世帯	68世帯	80世帯	80世帯
活動件数	9件	18件	4件
活動延べ人数	9人	18人	4人
生活応援団提供会員(除雪対応)	19人	18人	18人
除雪ボランティア(自衛隊有志)	50人	100人	98人

(13)<新>介護人材養成事業

介護人材の育成を目的として、在宅生活を支える生活援助(掃除、洗濯、衣類の整理、食事の調理や片付け、ベッドメイク、買い物代行など)の担い手を養成しました。

	訪問型サービスAにおける一定の研修	介護入門的研修	生活援助従事者研修
参加者数	47人(2回開催)	19人	10人

(14) マイクロバス(ボランティア号)運行事業

マイクロバスを運行し、ボランティア活動や地域福祉活動の円滑な推進に務めました。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
運行回数	62回	86回	76回

(15) 新発田市共同募金委員会事務局

①運営委員会 2回開催

第1回 令和7年7月4日(金) / 第2回 令和8年3月17日(火)

②助成審査委員会 2回開催

第1回 令和7年6月6日(金) / 第2回 令和8年3月6日(金)

③助成金交付式 令和7年7月4日(金)

④募金実績

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
赤い羽根共同募金	12,970,314円	12,649,684円	12,113,574円

⑤災害見舞金

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
世帯数・金額	3世帯 35,000円	4世帯 35,000円	2世帯 20,000円

⑥福祉団体等活動助成

助成先団体名	助成金額
新発田市自治会連合会	500,000円
新発田市老人クラブ連合会	400,000円
新発田市身体障害者団体連合会	90,000円
新発田市ボランティア連絡協議会	180,000円
民生委員児童委員連合会	270,000円
地区民生委員協議会(10地区)	481,000円

⑦「地域支え合い活動支援事業」公募型助成

助成先団体名	助成金額
旧米子小学校区避難所運営委員会	150,000円
城北町3丁目町内会	83,700円
おはなしぱたぽん	21,000円
Sunny Smile	110,000円
新発田音声パソコン フィンゲル	150,000円
一般社団法人新潟県新発田市に夜間中学校を作る会	150,000円
新発田市バスケットボール協会	150,000円

(16) 新発田市民生委員児童委員連合会事務局

市民生委員児童委員連合会の事務局を担当し、民生委員・児童委員活動を推進するとともに地域福祉・在宅福祉活動の推進に努めました。

(17) 日本赤十字社新発田市地区事務局

①日本赤十字社新発田市地区委員会 令和7年5月20日(火)

②日赤協力金収納実績

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
協力金収納実績	9,493,718 円	9,141,762 円	8,936,690 円

③災害救援物資配布

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
配布世帯数	1 世帯	12 世帯	0 世帯

④救急員養成講習

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者	11 人	12 人	12 人

⑤基礎(AED)講習会

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者	13 人	18 人	14 人

(18) 新発田市ボランティア連絡協議会事務局

76 団体及び個人ボランティア 6 名が加盟し、団体相互の連携、情報交換、交流及び協働での活動などを通じて、ボランティア活動の推進と地域福祉の向上に努めました。

①総会

日 時: 令和7年5月21日(水) 14:00~15:00

会 場: 新発田市ボランティアセンター

参加団体: 35 団体

②研修視察

期 日: 令和7年6月26日(水)

場 所: 長岡防災センター「きおくみらい」、みつけイングリッシュガーデン

参加者: 39 名

③ボランティア交流会

日 時: 令和7年11月16日(日) 12:15~15:30

会 場: 新発田市民文化会館

参加者: 23 団体 43 名

3.介護保険事業

(1)しばた社協居宅介護支援センター

《居宅介護支援事業実績》

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
給付管理件数	1,866 件	1,628件	1,568件
介護予防ケアプラン作成件数	563 件	476件	340件

(2)通所介護事業(デイサービス事業)

①加治川デイサービスセンター

受入日数:363日

延利用者数:8,052人 (一日平均 22.2人)

定員数:35人

②新発田南デイサービスセンター

受入日数:363日

延利用者数:高齢者 5,784人 (一日平均 15.9 人)

延利用者数:障がい者 1,401 (一日平均 3.9人)

定員数:35人(高齢者及び障がい者)

4.ボランティア活動の推進

ともに助け合い「ともに生きる」力と豊かさを育むため、ボランティア活動への市民の関心を高め、多くの市民による積極的な活動への参加を促し、だれもが安全で安心して暮らせる地域社会の形成に向けた取り組みを推進しました。

(1)ボランティアフェスティバル

日 時:令和7年10月26日(日)

会 場:新発田市カルチャーセンター

参加者:3,400人(ボランティア数 537人)

(2)ボランティア講座

つながる・ひろがるボランティア講座2025

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加延人数	15人	20 人	20 人

《つながる・ひろがるボランティア講座2025講座 全5講座》

	日時/場所	内容	講師
1	令和7年8月31日(日) ボランティアセンター	ボランティア講話	新発田市社会福祉協議会 地域福祉課
2	令和7年9月5日(金) ボランティアセンター	拡大写本体験講座	拡大写本「結の会」様

3	令和7年9月13日(土) ボランティアセンター	音声訳体験講座	音声訳 むぎの会 様
4	令和7年9月19日(金) ボランティアセンター	手話体験講座	新発田手話サークル 様
5	令和7年9月26日(金) ボランティアセンター	点訳体験講座	新発田点訳奉仕団 まどかグループ 様

(3) ボランティア活動状況

① ボランティア登録

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
団体登録数	103 団体	99 団体	93 団体
個人登録者数	32 人	15 人	6 人
ボランティア保険加入者	1,111 人	1,054 人	1,101 人

② ボランティアコーディネート等

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
相談件数	148 件	161 件	177 件
コーディネート件数	117 件	117 件	135 件

5. 在宅福祉サービス事業の推進

高齢者をはじめ障がい者が在宅で安心して生活できるよう、当事者や地域のニーズに合ったサービスが提供できるように努めました。

(1) <新>「やさしいお弁当」給食サービス事業

- ① 実施回数: 46回
- ② ボランティア活動人数: 延べ 352 人
- ③ 運転ボランティア活動人数: 延べ 359 人

《配食実績》

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
配食数(延べ)	2,202 食	2,272 食	2,387 食 内 在宅高齢者 2,180 食 助太刀事業 124 食 子育て 83 食

(2) 新発田中央地域包括支援センター

高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、尊厳ある生活の継続のため、地域に積極的に入ることによって問題の発見に努めました。また、保健・福祉・医療の専門職や民生委員、ボランティア等地域福祉を支える様々な関係者と連携し、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活ができるように支援を行いました。

《介護予防支援業務実績数》

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予防給付件数	1,395 件	1,435 件	1,407 件
介護予防ケアマネジメントA	667 件	638 件	650 件
介護予防ケアマネジメントB	78 件	52 件	26 件

《包括的支援業務実績数》

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
総合相談件数(実数／延べ)	2,435 件 / 6,015 件	2,414 件 / 6,408 件	2,313 件 / 6,373 件
権利擁護事業件数(実数／延べ)	13 件 / 98 件	18 件 / 133 件	24 件 (虐待 16 件/後見 3 件/困難 3 件/身寄りなし 2 件) / 145 件
住宅改修支援件数(実数)	5 件	2 件	3 件

【地域ケア会議】

地域ケア会議問題解決型を8回、地域ケア圏域会議を2回開催し、それぞれの課題解決に取り組みました。

(3) 住民参加型在宅福祉サービス「生活応援団」

「ちょっと誰かに手を貸してもらいたい」という個別の生活ニーズに応え、地域の支え合い、助け合いの担い手として活動する会員相互の活動を展開しました。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
提供会員数	46 人	48 人	43 人
利用会員数	139 人	157 人	172 人
活動件数	882 件	748 件	768 件

(4) <新>助太刀事業

地域で暮らす高齢者や子育て世帯など、日常生活に不安や困りごとを抱える住民が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、多様な生活支援を行いました。具体的には、掃除や洗濯、買い物などの家事援助をはじめ、通院や買い物など外出時の付き添い、さらには手作り弁当の配食サービスなど、日常生活を幅広く支える取り組みを実施しました。

	令和7年度
契約者数	27人
活動件数	193 件

(5) <新>子育て世帯訪問支援事業

行政と連携し、家事や子育てに不安や負担を抱える子育て家庭を対象に支援を実施しました。支援員が定期的に家庭を訪問し、保護者の悩みや不安に丁寧に耳を傾けるとともに、家事援助を中心とした支援を行いました。

	令和7年度
支援世帯数	1 世帯
活動件数	14件

6.障がい者福祉の推進

障がい者が地域において安心して暮らすことができるように、また、障がいの程度や障がいの特性に応じたサービス・相談支援に努めました。

(1) 移動支援(ガイドヘルプサービス)事業

視覚障がいのため、日常生活を営むのに支障のある方等にガイドヘルプサービス(移動支援)を提供しました。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
派遣件数	323件	336件	288件
派遣時間数	828.75時間	821.75時間	697時間
利用契約者数	17人	17人	17人
ヘルパー人数	4人	4人	4人

(2) 意思疎通支援事業

声の広報発行事業

協力団体:音声訳「むぎの会」

利用登録者数:14名

利用状況:・広報しばた (4~9月 1日・15日発行 10月~3月 1日発行)

・しばた社協だより (毎月15日発行)

・健康かいはつ (6、12月発行)

・議会報 (5、8、11、2月発行)

・新聞コラム (月3回)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
音訳発行部数	78部	76部	77部

(3) 福祉有償運送事業(リフトカーの運行)

歩行困難な障がい者等の福祉の増進と社会参加を図るため、運転ボランティアの協力により、リフトカー「あやめ号」を運行しました。

・利用登録者数:5人

・運転ボランティア登録者数:3人

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
運行件数	57件	59件	36件

(4) 複合型福祉施設ほのぼの家族

地域の子育て世代が安心して利用できる拠点として、子育て支援、障がい児の放課後支援、世代間交流事業の推進に努めました。子育て相談や親子の交流の場を提供するとともに、障がいのある子どもたちが放課後を安全に過ごし、成長を支えられる環境づくりを行いました。

《放課後等デイサービス 実績》

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
延べ利用者数	2,476人	2,801人	2,494人

7.生きがい事業の推進

高齢者福祉センター金蘭荘を拠点とした生きがい活動を通じ、利用者の健康増進が図られるよう努めました。

また、敬老会事業やふれあい・いきいきサロン事業については、各地域の団体等と連携し、地域主体による地域の居場所を実施しました。

(1) 敬老会及び金婚祝い事業の受託運営

①敬老会の開催状況

対象者:75才以上

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
祝宴開催箇所数	29 箇所	57箇所	64 箇所
開催自治会数	74 自治会	150自治会	176 自治会
出席者数	1,148 人	2,130 人	2,313 人

②金婚祝い事業

市内に在住の金婚を迎えられた夫婦に記念品を贈り金婚を祝いました。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
記念品配布数	226 組	190 組	163 組

(2) 新発田市高齢者福祉センター 金蘭荘

①利用実績 開館日数:308 日

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数	1,809 人(旧施設)	20,665 人	19,878人

②地域のお茶の間「金蘭荘サロン」実績

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回数	22 回	22 回	16回
延べ参加者数	374 人	330人	261人

(3) ふれあい・いきいきサロン事業

地域主体によるご近所のつながりづくりや心と体の健康維持、情報交換が気軽にできるよう、茶話会や体操、歌や踊りの鑑賞会を開催し、地域住民の生きがいづくりや社会参加などを推進しました。

①ふれあい・いきいきサロン 総数

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
サロン総数	115(延べ122)	115(延べ126)	115(延べ128)

②サロン事業 地区別開催状況

地区	サロン数	地区	サロン数
外ヶ輪	11	佐々木	9
猿橋	1	豊浦	22
御免町	2	紫雲寺	11
二葉	6	加治川	13

住吉	3
東豊	3
五十公野	9
松浦	7
米倉	2
赤谷	1
川東	9
菅谷	9
加治	7

テーマ型サロン
プチオレンジカフェ なないろのわ
男性介護者サロン ほっこり
子育てサークル なないろ
プチオレンジカフェ
えがおの輪
新発田親の会
しばた虹っ子クラブ
Third place ふあるべ&カフェ

③サロン地域交流会

日 時:令和7年11月6日(木)10:25~11:10

会 場:東小学校

参加者:77人(13サロン 23人 / 小学4年生51人 / 先生3人)

8.子育て及び若者支援事業

(1)地域子育て支援センター(複合型福祉施設ほのぼの家族)

誰もが利用できる複合型福祉施設として、子育て支援や障がい児の放課後支援、世代間交流事業の推進に努めました。

また、初めて赤ちゃんを育てているお母さんのための仲間づくり・親子の絆作り・育児についての情報交換・学びの場作り等を目的に、対象を生後2~5か月の第1子のお子さんとそのお母さんとしたBPプログラム(ベビープログラム)事業を実施し、初めての育児に対する不安の解消や仲間づくりを推進しました。

①地域子育て支援センター(子育て相談、プレイルーム)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
延べ利用者数	4,723人	4,969人	5,376人

②子どもデイサービス

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
延べ利用者数	206人	210人	212人

(2)利用者支援事業(寄り添い型の子育て支援事業)

子育て世帯等が教育・保育施設、地域の子ども・子育て支援事業、保健・医療・福祉などの関係機関を円滑に利用できるように、相談や情報提供、助言などの支援を行いました。

《利用者支援事業 相談件数》

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
延べ相談件数	—	99件	84件

(3) 若者自立支援事業

行政、若者サポートステーション、ボランティア団体、他関連団体等と連携してボランティア活動を通して社会的な居場所づくりや、就労意欲の向上に努めました。

また、若者支援ネットワークの構築に向けて、若者自立支援のための関係機関・団体情報交換会」を開催しました。

①生きづらさを抱える若者等 ボランティア体験

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
社協事業ボランティア	1,021 人	934 人	1,223 人

②若者交流会・親のサロン

ひきこもりや不登校の経験など、生きづらさを抱え社会とつながることが難しい若者が集まり、日頃の思いを語り合ったり情報交換を行ったりすることで、社会とのつながりに向けた第一歩となる場を運営しました。

また、生きづらさを抱える若者の保護者への支援として、不安の軽減や保護者同士の交流を目的とした「親のサロン」を同時に開催しました。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
若者交流会 毎月第 1・3 金曜	307 人(年 22 回)	312 人(年 22 回)	278 人(年 22 回)
親のサロン 奇数月第 3 金曜	47 人(年 6 回)	43 人(年 6 回)	35 人(年 5 回)

③若者自立支援のための関係機関・団体情報交換会

日 時:令和7年9月26日(金) 13:30~15:30

会 場:新発田市ボランティアセンター

参加者:24 名

④生きづらさを抱える若者向け「ぶれ就活応援講座」

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開催講座数	13回	10回	5回
のべ受講者数	152人	96人	43人

⑤若者支援セミナー

	日時/場所	参加者数	内容	講師
1	令和7年9月27日(土) 10:00~12:00 新発田市高齢者福祉センター 金蘭荘	68 人	ひきこもりの理解と家族もふくめたみんなのセミナー	話題提供者 聞き手 神戸学院大学 准教授 川本 健太郎 様 話し手 NPO 法人ここスタ メンバー 様

⑥ぶれ就活応援講座

	日時/場所	参加者数	内容	講師
1	令和7年6月13日(金) 農園(川東地区上三光)	8 人	自然体験(農業体験) 「二王子山の麓で自然に触れよう!大豆種まき農業体験 with ピザ作り」	スローファーム 二王子岳 様
2	令和7年7月10日(木) ホクト株式会社	11 人	職業体験① 「すべての仕事には価値がある!製造業のプロから学ぶ職業体験」	ホクト株式会社 様
3	令和7年7月15日(火) 株式会社花安	9 人	職業体験② 「すべての仕事には価値がある!第1弾接客業のプロから学ぶ職業体験」	株式会社花安 様

4	令和8年1月16日(金) 株式会社花安	8人	職業体験③ 「すべての仕事には価値がある!第2弾 接客業のプロから学ぶ職業体験」	株式会社花安様
5	令和8年1月23日(金) 高齢者福祉センター グループホーム富塚・のぞみの里	6人	職業体験④ 「すべての仕事には価値がある!介護 職のプロから学ぶ職業体験」	社会福祉法人シャーローム グループホーム富塚・のぞみ の里様

⑦<新>ポタジェの庭(新発田中央ロータリークラブ共催事業)

通年、金蘭荘の敷地を活用した植樹や園芸活動等を通じて、生きづらさを抱える若者と企業団体との交流および社会参加の促進を図りました。

活動日:令和7年6月18日(水) / 10月11日(土) / 10月27日(月)

場所:新発田市高齢者福祉センター 金蘭荘

活動人数:のべ15人

内容:園地内の草取り及び果樹の収穫作業

(4)<新>神田道学堂事業

①就学支援金の給付事業

経済的な理由で学びや進学を諦めてしまう子どもを少しでも減らしたい、好きな事を目指す選択肢を増やす手助けをしたいという神田様の篤い想いを受け、就学支援金の給付を行いました。

②選考委員会 日時:令和8年2月23日(月・祝) 9:00~12:00

③就学支援金の給付

	令和6年度 (令和7年度対象)	令和7年度 (令和8年度対象)
新規(中学生/高校生)	23人(11人 / 12人)	23人(11人 / 12人)
継続(中学生/高校生)	—	21人(11人 / 10人)
終了(中学生/高校生)	0人	2人(0人 / 2人)
合計(中学生/高校生)	23人	42人(22人 / 20人)

④交流会の開催

日時:令和8年2月23日(月・祝) 9:00~12:00

会場:新発田市高齢者福祉センター金蘭荘 大ホール・視聴覚室

内容:文化伝承体験「和菓子づくり」

交流会:参加型ゲーム「マシュマロチャレンジ」 / 活動報告 / 応援メッセージ

参加者:生徒10名 保護者2名 事業協力者2名 選考委員5名

⑤文化伝承体験事業

・セカンドライフ応援講座「声の体操教室~民謡でハツラツボイス~」と連携して実施しました。(P8)

・交流会(2月23日)で文化伝承体験「和菓子づくり」を実施しました。

⑥心地よい居場所づくり事業

高齢者福祉センター金蘭荘のサロン事業と連携して実施しました。(P18)

資料編

1 社会福祉協議会費等 地区別実績一覧

- ・令和7年度 新発田市社会福祉協議会費（世帯会員）地区別一覧表
- ・令和7年度 日本赤十字社活動資金 地区別一覧表
- ・令和7年度 赤い羽根共同募金（戸別募金）地区別実績一覧

2 デイサービスセンター事業報告（収益及び利用者の推移）

- ・南デイサービスセンター
- ・加治川デイサービスセンター

3 職員研修参加状況

Ⅰ 社会福祉協議会費等 地区別実績一覧

① 令和7年度 新発田市社会福祉協議会費（世帯会員） 地区別一覧表

取りまとめ期間 令和7年4月上旬～5月中旬 Ⅰ 世帯当たり400円

区 分	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合	一世帯当たり金額
外ヶ輪	3,218	2,614	632,391	81.23%	242
御免町	3,435	1,982	626,316	57.70%	316
二葉	2,604	2,601	596,020	99.88%	229
住吉	3,578	2,524	636,242	70.54%	252
猿橋	5,809	2,934	826,106	50.51%	282
東豊	4,309	3,428	578,600	79.55%	169
五十公野	1,784	1,646	440,020	92.26%	267
松浦	569	471	147,500	82.78%	313
米倉	330	302	106,100	91.52%	351
赤谷	151	136	48,000	90.07%	353
川東	1,268	1,061	386,711	83.68%	364
菅谷	843	773	236,890	91.70%	306
加治	1,111	1,051	289,200	94.60%	275
佐々木	978	877	263,431	89.67%	300
豊浦	2,399	2,192	635,600	91.37%	290
紫雲寺	2,035	1,926	699,801	94.64%	363
加治川	1,774	1,709	584,140	96.34%	342
合 計	36,195	28,227	7,733,068	77.99%	274

② 令和7年度 日本赤十字社活動資金 地区別一覧表

取りまとめ期間 令和7年6月1日～6月末日 | 世帯当たり500円

区 分	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合	一世帯当たり金額
外ヶ輪	3,210	1,525	762,206	47.51%	500
御免町	3,435	1,272	629,456	37.03%	495
二葉	2,622	1,335	669,150	50.92%	501
住吉	3,582	1,362	659,670	38.02%	484
猿橋	5,794	2,075	1,021,434	35.81%	492
東豊	4,404	1,304	663,395	29.61%	509
五十公野	1,781	996	461,540	55.92%	463
松浦	561	351	175,062	62.57%	499
米倉	330	265	132,500	80.30%	500
赤谷	136	107	54,000	78.68%	505
川東	1,214	916	467,146	75.45%	510
菅谷	836	626	311,540	74.88%	498
加治	1,103	701	350,500	63.55%	500
佐々木	983	659	327,891	67.04%	498
豊浦	2,449	1,369	683,600	55.90%	499
紫雲寺	2,008	1,734	865,800	86.35%	499
加治川	1,770	1,406	701,800	79.44%	499
合 計	36,218	18,003	8,936,690	49.71%	496

③ 令和7年度 赤い羽根共同募金（戸別募金） 地区別実績一覧

取りまとめ期間 令和7年 10月1日～10月末日 1世帯当たり450円

区 分	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合	一世帯当たり金額
外ヶ輪	3,199	2,539	639,741	79.37%	252
御免町	3,418	1,789	664,396	52.34%	371
二葉	2,628	2,625	641,440	99.89%	244
住吉	3,573	2,687	599,800	75.20%	223
猿橋	5,801	3,592	962,545	61.92%	268
東豊	4,442	3,582	605,870	80.64%	169
五十公野	1,774	1,630	438,630	91.88%	269
松浦	557	455	150,689	81.69%	331
米倉	325	284	111,440	87.38%	392
赤谷	133	133	48,800	100.00%	367
川東	1,212	1,051	416,895	86.72%	397
菅谷	830	739	264,140	89.04%	357
加治	1,097	1,097	325,050	100.00%	296
佐々木	979	621	295,090	63.43%	475
豊浦	2,433	2,214	658,450	91.00%	297
紫雲寺	1,997	1,917	763,055	95.99%	398
加治川	1,761	1,623	595,118	92.16%	367
合 計	36,159	28,578	8,181,149	79.03%	286

2 デイサービスセンター事業報告（収益及び利用者の推移）

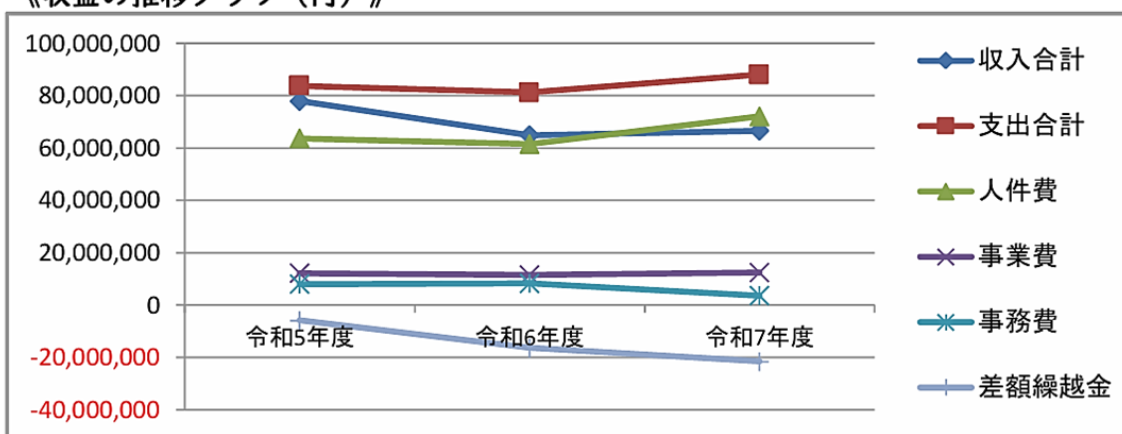
① 南デイサービスセンター

《収益の推移（事業活動収支）》

（円）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入合計	77,923,020	64,821,449	66,547,731
支出合計	83,748,833	81,226,110	88,043,178
人件費	63,660,143	61,467,838	72,083,512
事業費	12,159,152	11,492,410	12,419,861
事務費	7,929,538	8,265,862	3,539,805
差額繰越金	△ 5,825,813	△ 16,404,661	△ 21,495,447

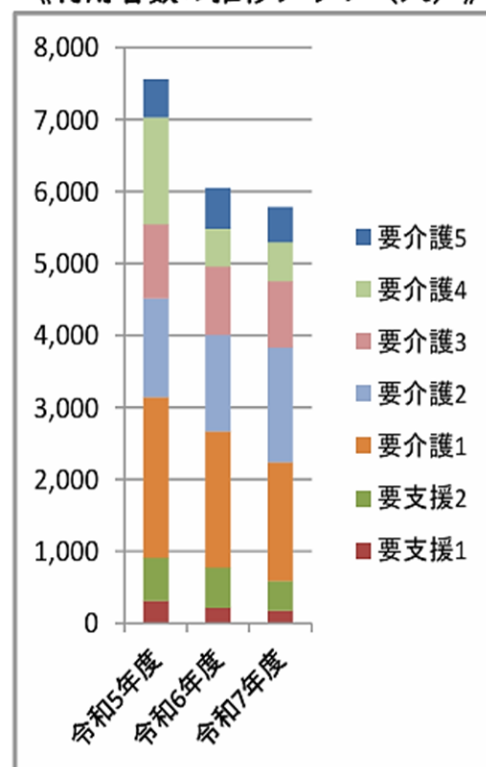
《収益の推移グラフ（円）》



《利用者数の推移（介護保険及び障がいサービス 延利用者数）》（人）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
要支援1	315	215	181
要支援2	594	556	410
要支援計	909	771	591
要介護1	2,235	1,899	1,650
要介護2	1,368	1,342	1,590
要介護3	1,030	950	925
要介護4	1,486	516	545
要介護5	521	570	483
要介護計	6,640	5,277	5,193
介護保険 合計	7,549	6,048	5,784
一日平均利用者数	20.8	16.7	15.9
障がい	892	1,032	1,401
障がいサービス 合計	892	1,032	1,401
一日平均利用者数	2.5	2.8	3.9
利用率	66.4%	55.7%	56.6%

《利用者数の推移グラフ（人）》



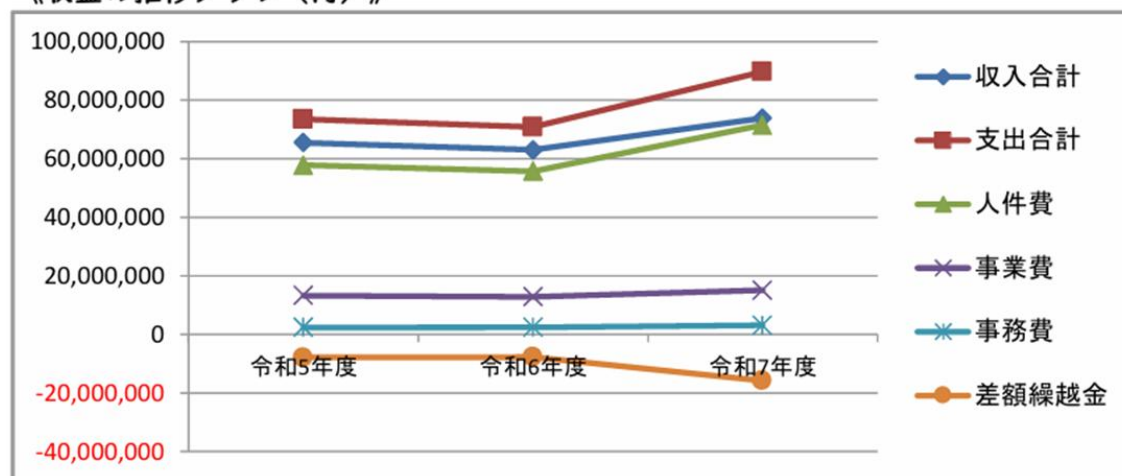
②加治川デイサービスセンター

《収益の推移(事業活動収支)》

(円)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入合計	65,486,025	63,030,504	73,835,919
支出合計	73,440,693	70,819,819	89,681,785
人件費	57,801,616	55,666,156	71,506,152
事業費	13,245,357	12,791,895	15,079,684
事務費	2,393,720	2,361,768	3,095,949
差額繰越金	△ 7,954,668	△ 7,789,315	△ 15,845,866

《収益の推移グラフ(円)》

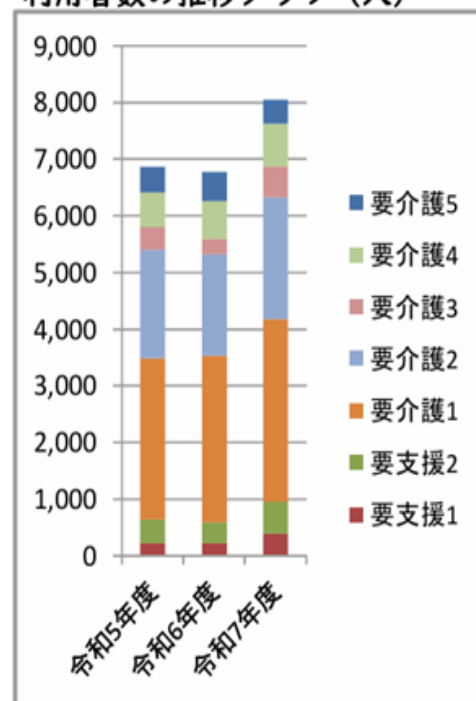


《利用者数の推移(介護保険延利用者数)》

(人)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
要支援1	222	228	397
要支援2	429	361	562
要支援計	651	589	959
要介護1	2,834	2,944	3,216
要介護2	1,913	1,786	2,155
要介護3	408	284	544
要介護4	615	654	756
要介護5	444	510	422
要介護計	6,214	6,178	7,093
介護保険 合計	6,865	6,767	8,052
一日平均利用者数	18.9	18.6	22.2
利用率	54.0%	53.3%	63.4%

利用者数の推移グラフ(人)



3 職員研修参加状況

日程	実施場所	研修の名称	人数	参加者	研修の内容
4月17・18・23・24日	ZOOM	主任介護支援専門員更新研修	2	飯野・桐生	主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践
4月4日～4月10日	ZOOM	新潟県主任介護支援専門員更新研修	2	飯野・桐生	eラーニングによる講義、主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践、8つのカテゴリーごとの講義と演習
4月21日	新潟県自治会館	地域ケア個別会議 市町村担当者向け研修	1	下田尾	高齢者の可能性を引き出す地域ケア会議の進め方について
4月22日	ボランティアセンター	新発田地区居宅事業者連絡協議会	1	林	新発田地区における居宅介護支援
5月20・21日	ZOOM	主任介護支援専門員更新研修	2	飯野・桐生	主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践
5月20日	新発田市役所	新発田市介護予防・自立支援型地域ケア個別会議	1	木村	担当事例についての検討
5月27日	新潟ユニゾンプラザ	令和7年度 第2回 多職種連携の会 企画委員会	1	佐々木(麻)	福祉教育の基本的な考え方、福祉教育の役割
5月27日	特養しうんじ会議室	第1回地域福祉推進セミナー～福祉教育の視点から～	2	金澤・木村	企画委員会の内容確認 テーマ「働きながら在宅での看取りや介護について」
5月15・16・22日	新潟ユニゾンプラザ・新潟自治労会館	新潟県地域包括支援センター初任者研修	1	内山	総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント業務、介護予防ケアマネジメント業務
6月3・4日	ZOOM	新潟県主任介護支援専門員更新研修	2	飯野・桐生	主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践
6月6日	ZOOM	自立支援に資する窓口対応力向上研修第1回	1	天野	介護予防ケアマネジメントの基本的な考え方と実践に向けて
6月9日	ZOOM	オンライン体験会 VR 認知症	1	内山	講義:チームオレンジの仕組みとステップアップ講座について
6月10日	新潟県自治会館	介護予防ケアマネジメント研修	1	桐生	介護予防ケアマネジメントとは
6月12日	県立新発田病院	慢性腎臓病に関する研修	1	下田尾	慢性腎臓病について
6月17日	健康プラザしうんじ	令和7年度 第1回新発田北圏域合同ケアプラン検討会	1	飯野	事例検討テーマ「精神疾患・うつ病」
6月19日	ZOOM	ハラスメント研修	7	鈴木・桐生 天野・内山 栗原・阿部 下田尾	ハラスメント研修
6月20日	特養しうんじ会議室	令和7年度 第3回 多職種連携の会 企画委員会	2	木村・金澤	令和7年度の意見交換会について
6月23日	新潟県自治会館	チームオレンジ コーディネーター研修	1	内山	コーディネーター研修
6月24日	ZOOM	高齢者住まい看取り研修	6	鈴木・桐生 天野・内山 栗原・下田尾	ダイバーシティ体験型研修
6月28日	ZOOM	BPファシリテーター登録更新講習会	2	村山・澁倉	ファシリテーター更新実技研修
6月30日	高齢者福祉センター金蘭荘	新発田市社会福祉協議会職員研修普通救命講習Ⅰ	3	鈴木・桐生 下田尾・	普通救命に関する基礎知識
7月2日	ZOOM	地域学習会(腎代替療法の現状について)	4	林・石山・栗原・桐生	腎代替療法について

7月7日	新潟ユニゾンプラザ	令和7年度 新潟県介護支援専門員協会第3回全体集会	2	倉島・飯野	ヤングケアラーとワーキングケアラーの実態
7月10日	健康長寿アクティブ交流センター	介護予防支援事業所 指定拡大に係る説明会について	1	倉島	指定拡大に係る説明会
7月10・11日	ZOOM	令和7年度 第1回長寿社会開発センター研究セミナー	1	飯野・下田尾	統合失調症、発達障害、パーソナリティ障害という診断の利用者の支援～診断名や見かけの症状にまどわされない対応
7月15日	健康プラザしゅんじ	令和7年度 第2回新発田北圏域合同ケアプラン検討会	1	飯野	事例検討
7月17日	健康長寿アクティブ交流センター	新発田市児童虐待対応研修（放課後等デイサービス職員向け）	1	高橋	児童虐待対応の基本
7月25日	イクネス新発田	自殺危機介入スキルアップ研修会	1	内山	自殺危機介入スキルアップ
7月30日	ZOOM	新潟県地域包括ケアシステム推進セミナー	1	桐生	地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた地域支援事業の事業間連携・連動
7月31日	有田病院	新発田市地域ケアサポートネット	1	目黒	新発田市における精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステム
8月1日	健康長寿アクティブ交流センター	認知症多職種協働研修会	4	石山・木村・下田尾 桐生	認知症の人の行動心理症状への対応について～医師を尊重したケアについて～
8月4日	新発田市役所	サービスC 事業従事者研修会	1	海津	サービスC 事業でフレイル対策・重度化防止
8月5日	新発田市役所	介護予防ケアマネジメント研修会	2	林・桐生	あなたならできる自立支援の予防プラン
8月6日	有田病院	有田病院 認知症疾患センター ミニ講座&交流会	1	鈴木	話題の感染症とワクチンについて
8月8日	新潟ユニゾンプラザ	新潟県内社協職員連絡会 中間管理職の集い	1	片山	メンタルヘルス不調に対応する環境づくり
8月8日	ZOOM	新潟県生活支援体制整備事業研修会	1	下田尾	生活支援体制整備事業にかかる県の取り組みとガイドライン改正について
8月19日	燕三条地場産業振興センター	福祉有償運送運転者講習会	1	本間	移動サービス概論・障害の知識・利用者理解
8月19～20日	Web型	認知症地域支援推進研修（新任者研修）	1	内山	新任者研修
8月26日	陽だまり苑ふえりあみんなの広場	新発田南地域包括支援センター介護予防ケアプラン検討会	1	石山	事例検討
8月27日	ZOOM	赤い羽根共同募金職員研修会	2	小井戸・松田	共同募金事務
9月2日	健康長寿アクティブ交流センター	福祉用具サービスにおける選択制制度の理解及び連携の強化に向けて	2	倉島・内山	福祉用具サービスにおける選択制制度の理解及び連携の強化に向けて
9月2日	胎内市産業文化会館	安全運転管理者講習	1	小井戸	組織の安全運転管理
9月3日	ZOOM	令和7年度第2回地域学習会	4	石山・木村 下田尾・内山	認知症の最新治療、カンフォードブル・ケアで変わる認知症看護
9月10日	陽だまり苑ふえりあ	令和7年度 新発田南地域包括支援センター主催研修会	1	倉島	ケアマネジメントに役立つリビングウィル研修会

9月27日	健康長寿アクティブ交流センター	新潟県介護支援専門員協会第一ブロック研修会	2	飯野・桐生	認知症に関する基礎知識と対応の実際
9月27日	金蘭荘	ひきこもりの理解と家族をふくめたみんなのセミナー	3	鈴木・桐生・栗原	NPO ここスタ体験談、支援者とのかわりについて
10月1日	ZOOM	令和7年度第3回地域学習会	2	飯野・天野	緩和ケアってなに?～QRL 向上のために～
10月3日	聖籠町文化会館	安全運転管理者講習	2	伊藤・小川	道路交通の現状と交通事故の実態・法令の知識 安全運転管理についての心構えと方法
10月10日	ZOOM	週休3日制セミナー	2	片山・石山	週休三日制導入している事業所の実践報告
10月28日	生涯学習センター	新発田市同和問題職員研修会	1	天野	新発田市の人権・同和行政
10月30日	下越総合健康開発センター	在宅医療・介護連携推進事業	1	桐生	多職種で進める ACP プロセス
11月1・2日	豊浦地区公民館	避難生活支援リーダー/サポーター研修	1	佐藤(貴)	多様な被災者の理解とその配慮について
11月11日	下越総合健康開発センター	新発田北蒲原医師会しばた地域医療介護連携センター公開講座	1	鈴木	救急医療と ACP
11月12日	健康長寿アクティブ交流センター	介護予防・自立支援型地域ケア個別会議に伴う研修会	1	桐生	介護予防・自立支援型地域ケア会議について、介護予防・自立支援型地域ケア会議の活用法～リハ専門職との付き合い方を通じて～
11月15日	イクネス新発田	新潟県介護支援専門員協会第1ブロック～新発田身寄りなし問題研究会～	1	栗原	支援困難事例における多職種連携について考える～地域・専門職・制度へのつなぎ方～
11月23日	金蘭荘	介護っておズカシイ?やさしい介護講座	1	三林	基本的な介護方法、認知症の理解
11月28日	ボランティアセンター	新発田市地域包括支援センター社会福祉士部会主催 カスタマーハラスメント問題と対策に関する研修会	4	林・桐生・天野・栗原	カスタマーハラスメントの概要と対応法について
12月3日	有田病院	有田病院認知症疾患センターミニ講座	2	下田尾佐々木(祥)	認知症について～診断と治療の実際
12月5日	ZOOM	下越地区口腔ケア研修会	3	三林・海津・金澤	口腔ケアの重要性と要介護者の現状に応じたケア方法について
12月7日	金蘭荘	介護っておズカシイ?やさしい介護講座	1	三林	認知症の理解・障がいの理解・介護における安全保護
12月9日	新潟ユニゾンプラザ	看取りケア研修会	1	田中	高齢者介護における看取り介護について
12月10日	ZOOM	厚生労働省:身体的拘束等の適正化の推進	6	鈴木・桐生・天野・栗原・下田尾佐々木(祥)	身体的拘束等の適正化の推進
12月10日	ZOOM	厚生労働省:障がい者の支援と虐待	6	鈴木・桐生・天野・栗原・下田尾佐々木(祥)	障がい者支援と虐待
12月16日	健康長寿アクティブ交流センター	令和7年度 第1回 新発田市新型インフルエンザ等対策有識者会議	1	伊藤	インフルエンザ行動計画の概要・改訂内容・今後のスケジュールについて
12月16日	ZOOM	軽度認知機能障害 MCI「ちょっとおかしい」を見逃さない	2	下田尾佐々木(祥)	軽度認知機能障害
12月16・17日	一日目 Zoom、二日目ユニゾン	中核機関ネットワーク会議	1	石山	他社協の実践報告、中核機関の役割について GW

12月21日	健康長寿アクティブ交流センター	新発田市高齢福祉課 地域の支え合いフォーラム	1	下田尾	これからの地域づくり
12月22日	ZOOM	VR 認知症 体験を通じて深まる理解	2	下田尾 佐々木(祥)	VR認知症、体験を通じて深まる理解
1月13日	新発田市役所	自立支援に資する窓口対応向上研修取り組み報告	1	天野	今後の窓口機能の改善に向け
1月30日	ZOOM	認知症希望のリレーフォーラム in 北九州	1	佐々木(祥)	認知症本人たちによる座談会
1月22日	胎内市産業文化会館	胎内市ケアプランデータ連携システム説明会	2	倉島・飯野	ケアプランデータ連携システム実機体験デモ・ミニセミナー
2月3日	陽だまり苑ふえりあ	新発田南地域包括支援センター介護予防ケアプラン検討会	1	倉島	事例検討
2月4日	水原公民館	県北9市町村社協合同災害ボランティアセンター運営研修会	2	田村 佐藤(貴)	災害ボランティアセンターの運営における総務部門の要諦について
2月5日	ZOOM	日常生活自立支援事業専門員ミーティング	2	目黒 後藤	年金制度について理解する、発達障がいについて理解する、意見交換
2月6日	健康長寿アクティブ交流センター	地域活動におけるプライバシーの配慮と個人情報の保護について	1	佐々木(祥)	プライバシーと個人情報取り扱いの注意点
2月10日	新発田市生涯学習センター	社会保険事務講習会	1	田村	厚生年金保険・健康保険の事務手続き及び雇用保険の給付について
2月12日	健康長寿アクティブ交流センター	認知症ケア研修会	1	佐々木(祥)	事例検討
2月12日	健康長寿アクティブ交流センター	新発田市地域包括支援センター主任介護支援専門員部会 研修会	3	石山・桐生 下田尾	家族支援について ～多問題家族へのアプローチ方法～
2月13日	新潟ユニゾンプラザ	災害支援コーディネーター養成研修	1	後藤	先遣隊とは？ 災害ボランティアセンターの立ち上げについて
2月17日	ZOOM	ときネット研修会	1	木村	ときネットを用いた介護施設との連携、セキュリティについて、ときネット事務室からのお知らせ
2月17日	ZOOM	地域福祉推進セミナー	1	小井戸	市町村における包括的な支援体制づくりに向けて
2月19日	ボランティアセンター	介護支援専門員のための「見えない支援」可視化研修	1	林	介護支援専門員のための「見えない支援」可視化研修
2月25日	ZOOM	令和7年度 第4回 長寿社会開発センター研究セミナー	4	倉島・林・ 飯野・石山	難病支援の考えかたと支援の視点～難病ケアマネジメントの過程を学ぶ～
3月3日	ZOOM	社会福祉法人による法人後見団体ネットワーク会議	1	後藤	県内における法人後見への取組状況、法人後見実務における死後事務の留意点
3月10日	ZOOM	社連会会員研修	1	小井戸	社会福祉協議会基本要項2025
3月13日	ZOOM	新発田市介護予防・日常生活支援サービス事業オンライン説明会	1	三林	新発田市におけるサービスCの現状、令和8年度の取り組み
3月19日	ZOOM	災害ボランティアセンター運営システム導入に関する研修	1	石山	災害ボランティアセンター運営用システムの導入に向けた県社協説明会